

仕 様 書

ヘリウムガス

Helium Gas

平成30年6月

自然科学研究機構  
核融合科学研究所

1. 供給すべき物品名 ヘリウムガス

2. 品 質 (i) 純 度 J I S純度99.99%以上

3. 予定使用数量(納入期間中の概算数量) 5,500 m<sup>3</sup>

4. 納 入 期 間 平成30年 8月 1日 から 平成31年 3月31日

主な予定納入時期

屋外タンクヤード：平成30年 9月24日～平成30年10月 8日

超伝導マグネット研究棟タンクヤード：平成30年 9月10日～平成30年 9月28日

5. 納 入 時 間 9時00分 から 17時00分まで

6. 納 入 場 所 自然科学研究機構核融合科学研究所

岐阜県土岐市下石町322-6

7. 納 入 方 法

(i) 次に示す貯蔵タンクに納入すること。

貯蔵タンクの設置場所	貯蔵タンクの種類	貯蔵タンクの容量	予定使用数量
屋外タンクヤード	不純ガス回収タンク(大陽日酸㈱製) 常温バフファタンク(大陽日酸㈱製)	100 m <sup>3</sup> ×1基 100 m <sup>3</sup> ×1基	4,500 m <sup>3</sup>
超伝導マグネット研究棟 タンクヤード	中圧回収タンク(㈱神戸製鋼所製)	100 m <sup>3</sup> ×1基	1,000 m <sup>3</sup>

(ii) 供給者は、本研究所担当職員からの必要数量及び日時等の連絡に基づき納入し、納入日時を事前に連絡すること。時期、期間の詳細は別途協議する。上記の予定使用数量以外に別途、追加納入を行う場合についても対応すること。なお、緊急を要する場合は、迅速に対応すること。

(iii) 供給者は、注入接続口を注入用ホースに合わせる。屋外タンクヤード注入用ホースのカードル車側の接続口の規格はいずれもW34山12、超伝導マグネット研究棟タンクヤード注入用ホースのカードル車側の接続口の規格はM36-P2である。

(iv) 納入は、本研究所担当者の立会いのもとに行い、検査を受けること。納入に際しては、その都度納品書を提出し、当該納品書には納入に立会った本研究所担当職員の納入確認のサインを受領すること。

(v) 納入にあたり、供給者の責任による事故または機器等の破損が生じた場合は、全て供給者の負担で損害を賠償すること。

8. 計 量 方 法     カードル車の圧力計及び温度計により行うこと。

9. 純 度 保 証

(i) 供給者は、本研究所担当者から要求のあった時は、速やかに純度保証書を提出すること。

(ii) 指定純度以下のヘリウムガスを納入した時は、供給者の責任でタンク内のヘリウムガスの全量を入れ替えること。

10. 代金の支払方法     納品検収後、1ヶ月毎の納入分を翌月末までに支払う。

11. 契 約 方 法     単価契約

12. そ の 他

(i) ヘリウムガスの安定供給を確保すること。

(ii) 自然科学研究機構が定めた物品供給契約基準を遵守すること。

(iii) 競争加入者は、仕様内容に疑義がある場合、入札書受領期限の3日前までに本研究所宛て文書で問い合わせることとする。

(iv) 本仕様書に定めのない事項について疑義を生じた場合は、本研究所担当職員に照会し、その指示に従うこととする。